

庄川水記念公園再整備に関する意見書の骨格（案）

1 庄川水記念公園再整備の目的

安全安心で水に親しまれる公園として再整備を行い、公園利用者の満足度をさらに高め、通年利用やイベント利用の拡大を図るもの。

2 庄川水記念公園の現状

- (1) 沿革
- (2) 特徴
- (3) 現状と課題

3 公園再整備の方針

(1) 基本理念

ア 公園の役割

庄川水記念公園の再整備において求める役割は、次の5項目とする。

① 自 然 環 境	(ア)豊かな自然環境・景観に触れ合える (イ)四季折々の花や緑が楽しめる (ウ)安らぎを与え、のんびりできる	修景・親水空間 花や緑の観賞空間 癒やしの空間
② 文化・歴史	(ア)庄川地域の伝統技術や文化、特産品を理解する (イ)庄川が育んできた歴史・芸術を学べる	伝統文化の空間 歴史・芸術空間
③ レクリエーション	(ア)憩いのスポットでくつろげる (イ)思い思いの心と体の健康増進が図れる (ウ)子供が楽しく安全に遊べる (エ)来園者がイベントを楽しめる	レクリエーション空間 健康増進空間 遊戯空間 交流空間
④ 観 光	(ア)庄川の豊かな水の魅力が感じられる (イ)飲食や物販などでにぎわい、交流が生まれる	魅力体感空間 にぎわい空間
⑤ 防 災	(ア)災害時に地域住民が避難できる	避難空間

イ 整備目標 ～公園が目指す方向性～

水に親しみ、時を忘れて特別な日常を楽しむ

庄川の美しい自然景観と地域の文化を未来へつなぎ、水から生まれた風土を育むとともに、観光・交流の拠点としてにぎわい、水に親しみながれ楽しめる公園を目指します。

ウ 整備方針 ～目標達成に向けた公園づくりの考え方～

テーマ：TSUNAGERU

- ①庄川の豊かな水と美しい景観を世界につなげる公園
- ②庄川とともに暮らし育んだ歴史・文化を未来につなげる公園
- ③幅広い世代が思い思いに楽しめる時代をつなげる公園
- ④観光・交流の拠点としてにぎわい、市民と来訪者の暮らしをつなげる公園
- ⑤公園全体の一体感を生み出し、周辺施設との空間をつなげる公園

(2) 公園再整備の方策 ～目標達成に向けた具体的な手段・方法～

① 庄川の豊かな水と美しい景観を世界につなげる公園

(ア) 庄川の豊かな水の活用

水と親しむ空間や庄川の流れを眺望できる休憩施設、散策路を整備するなど、水を生かした整備を行い、豊かさを実感する場とする。

(イ) 山々の自然景観の活用

庄川対岸の山々を眺望できるビューポイントを整備するなど、周辺の自然景観を生かした整備を行い、自然を感じられる場とする。

② 庄川とともに暮らし育んだ歴史・文化を未来につなげる公園

(ア) 庄川水資料館の役割の継承

庄川の水とともに暮らしてきた歴史を市民をはじめ、市外から訪れる方が学べる場とする。

(イ) 松村外次郎記念庄川美術館の役割の継承

松村外次郎氏が制作した美術作品を後世へつなげられるよう、鑑賞できる場を設ける。

(ウ) 伝統工芸品や特産品の継承

庄川挽物木地等の特産品を使った直売所や飲食店など、庄川らしさを継承する拠点とするほか、市外へ紹介していく場とする。

③ 幅広い世代が思い思いに楽しめる時代をつなげる公園

(ア) 遊びを学びあえる公園

遊具、水遊び場、芝生広場など、幅広い世代が楽しく遊ぶことのできる施設とする。

(イ) にぎわいを楽しめる公園

魅力的な飲食の出店やにぎわいのあるイベントができるスペース、グループ等で様々なレクリエーションを楽しめる施設などを整備し、幅広い世代が集まる空間とする。

(ウ) 健康づくりとなる公園

ウォーキングコースや健康遊具の設置など、アクティブに健康増進に寄与する施設とする。

また、四季折々の花や緑、自然の移り変わりをゆったりと感じられる空間とする。

(エ) 世代間がつながる公園

イベント、軽スポーツなどを通して世代間の交流を深められる空間とする。

④ 観光・交流の拠点としてにぎわい、市民と来訪者のくらしをつなげる公園

(ア) にぎわいの創出につながる施設

飲食・物販機能の充実により集客力を高め、年間を通してにぎわう空間とする。

(イ) 市外から多くの方が訪れる空間

花の名所、庄川の眺望点、水のライトアップなど、市外からも多くの方が訪れたい魅力的な空間とする。

(ウ) 特徴を生かした空間

温泉を活用した施設や川でのアクティビティなど、庄川の特徴を生かした空間とする。

⑤ 公園全体の一体感を生み出し、周辺施設との空間をつなげる公園

(ア) ユニバーサルデザインの公園

園路や施設のバリアフリー化など、ユニバーサルデザインにより、誰もが利用しやすくする。

(イ) 連続性や物語性のある公園

樹木の間伐や動線の整理を行い、公園全体の一体感を生み出す。

(ウ) 周辺施設との連携

地域全体が活性化するように、周辺の公共施設や民間施設との連携や統一感を創出する。

4 公園再整備に対する意見

(1) 公園内のゾーニング

砺波庄川まちづくり協議会からの具体的な意見も踏まえてブラッシュアップ予定



(2) ゾーニングごとの整備方針と重点項目

ア 観光ゾーン

<特徴>・庄川の魅力を生かした特産品などの物販やイベント等により、にぎわいや交流が生まれる空間

<整備方針>

<重点項目>

イ 自然のゾーン

<特徴>・花や緑を観賞しながらの散策など、健康増進も図れる憩いの空間

<整備方針>

<重点項目>

ウ 文化・歴史交流ゾーン

<特徴>・ゆったりと潤いを感じながら過ごし、世代・地域間交流が深まる空間
・庄川の歴史を学び、文化芸術にふれることのできる空間

<整備方針>

<重点項目>

エ 遊びのゾーン

<特徴>・家族で過ごせ、子どもが安全に遊べる空間

<整備方針>

<重点項目>

オ アクティビティゾーン

<特徴>・庄川を活用としたマリンスポーツ、レジャーが楽しめる空間
・季節感を楽しみながら、心に潤いを与える空間

<整備方針>

<重点項目>

(3) その他項目別の具体的な方針

各ゾーンをまたぐ施設（園路等）についての方針

(4) 再整備へ向けた今後の推進方策

再整備を推進していくための提言など